＜第２会場＞　国指定史跡　上黒岩岩陰遺跡

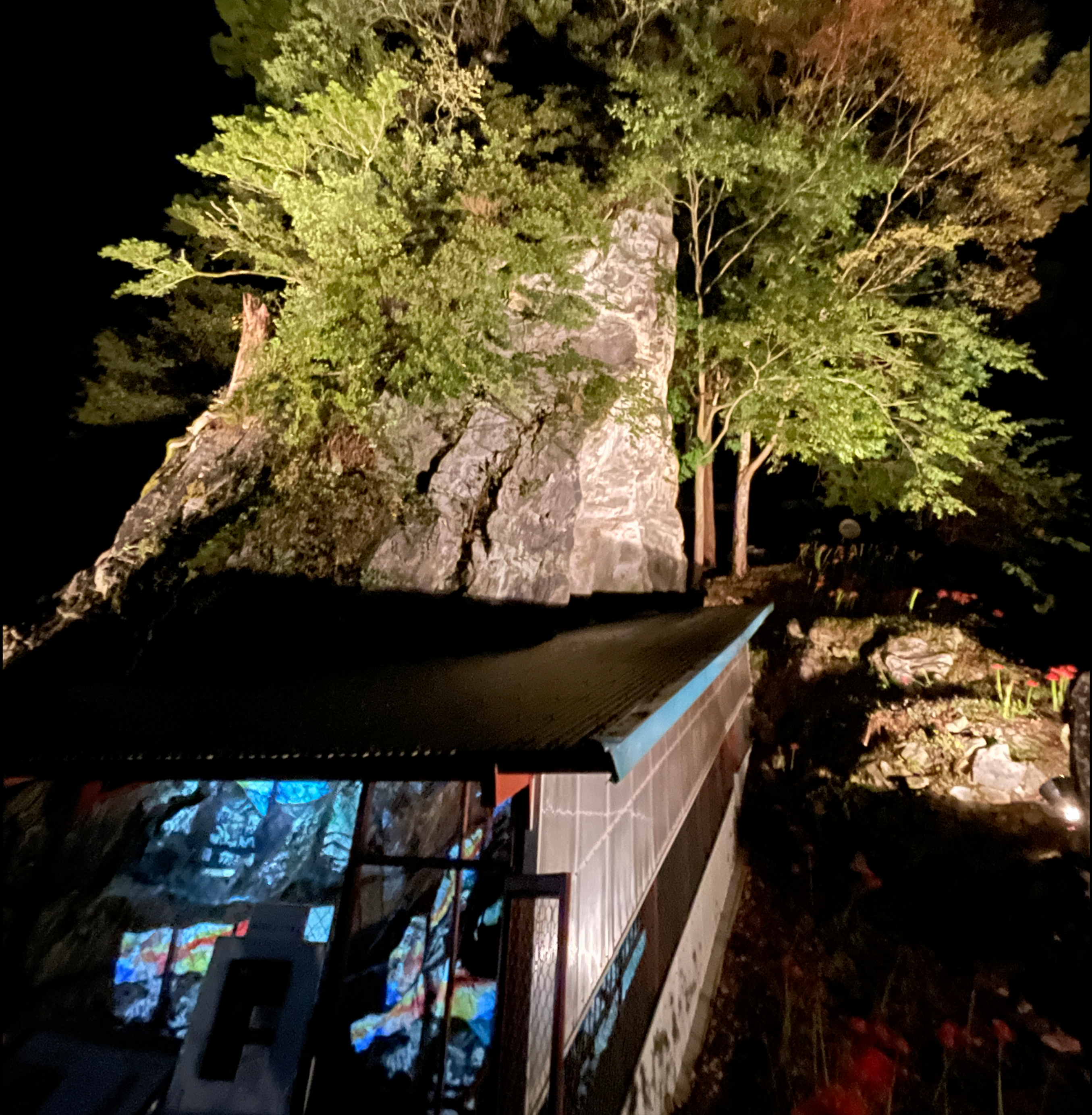
「ART of LIGHT」

日時：10月3日(土)～4日(日)　18:00~20:00

上黒岩岩陰遺跡　（愛媛県久万高原町上黒岩1092）

縄文と現代をつなぐ光の芸術

ART of LIGHT（アート・オブ・ライト）」は、縄文草創期の遺跡である上黒岩岩陰遺跡を舞台に、古代と現代を繋ぐ光のアートイベントです。

遺跡からは、約14500年前の石に線刻で描かれた十数個の女神像が発見されました。日本における絵を描いていた最古の実例になります。つまり、アートの表現は人々の生活に10000年以上も前から存在していたことを意味します。また、犬の骨が人骨のそばに丁寧に埋められている状態で発見されました。これは、犬がペットとして飼われていた日本最古の証だと言われています。

その遺跡跡を使って、現代の映像を投影し、ライトアップを行います。この映像作品は、地元出身の日本画家・伊東正次氏により制作されました。　縄文時代と現代を繋ぐ光のアートイベント「ART of LIGHT」をお楽しみください。